

019501

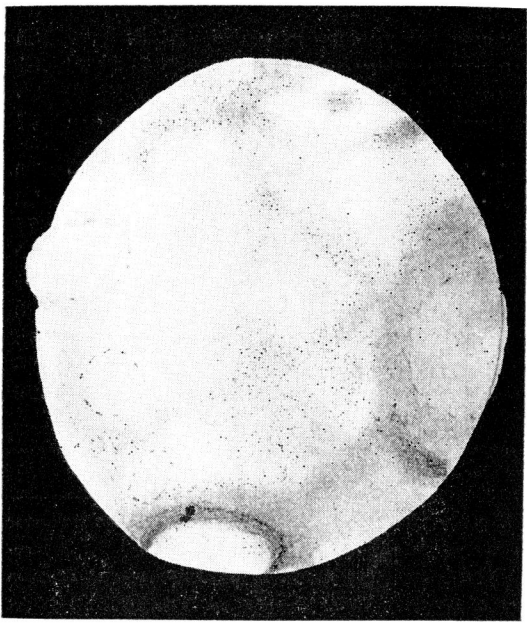
天 界 第188號(第17卷) 大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可 毎月(一回)二十五日發行 昭和十一年十一月二十四日印刷 同二十五日發行

天 界

(第 17 卷)

第 1 8 8 號

昭和11年12月



渡邊氏發見の火星
面上の黃白色の雲

1936年11月3日16時

中央經度 60°

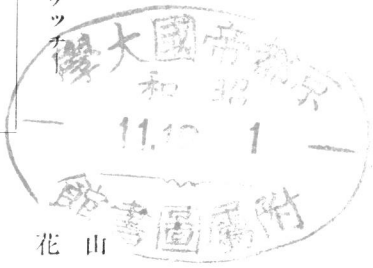
155耗反射鏡×335

Seeing 9

Def. G

觀測者 渡邊恒夫氏

↑火星面スケッチ



12

京 都 花 山

東 亞 天 文 協 會 發 行

昭和11年度總會は下の如く開きます。會員諸氏の御來會を歓迎します。

時 日： 12月6日(日曜)13時

場 所： 京都日出新聞社内

市電 烏丸線、烏丸丸太町下車

講 演： 『日本天文界の展望』 山本一清博士

編輯 理學博士 山本一清 高城武夫 中村 覺

天 界 第188號(第17卷) 昭和11年12月號 要 目

口繪 トムキンズ60糎反射鏡，巨眼5米反射鏡畫報	
卷頭： 忘れられぬ1936年.....	47
土星環の再消失!!.....	木邊成磨 48
花山天文臺・第5回談話會記.....	51
基礎知識： スペクトルの話(1).....	T. O. 生 53
阿里山黃道光觀測記(1).....	本田 實 58
中嶺別日食觀測記(4).....	小山秋雄 61
呼瑪の日食(3).....	公文武彦 65
天界新知識(5件).....	68
觀測部月報：—	
黃道光・流星・變光星・遊星・太陽課.....	70
1936年12月の天象・遊星界・星座.....	75
觀測の案内(12月).....	木邊生 77
花山だより.....	79
おぐら池合同ハイキング.....	西森菊雄 80
京星會の天文の夕.....	83
支部通信： 京都支部京星會・大阪支部・上田支部.....	85
大連支部強化の現勢.....	河合孝一 89
たより・會告.....	90
第16卷總目次(綴込)	

Contents of the Heavens No. 188, December (1936).

Tomkins 60 cm. Reflector at Kwasan Observatory, Giant "Eye" 5 meters Reflector (Frontispieces). On Accounts in 1936 never to forget (47); *Sigemaro Kibe*, Saturn-Ring disappears again (48); The 5th Studying Assembly on Astronomy at Kwasan Observatory (51); *T. O.*, Story of Spectrum (53); *M. Honda*, The Zodiacal Light Observation at Mt. Ari (58); *A. Koyama*, Total Solar Eclipse at Nakatonbetu (61); *T. Kamon*, Total Eclipse at Koma (65); LATEST-KNOWLEDGES on Astronomy (68); Monthly Reports of Observing Sections of O. A. A. (70); *S. Kibe*, Guide to Amateur Observation of December (77); Heavens of December, 1936 (75); Kwasan Notes (79); *K. Nishimori*, Friendly trip of O. A. A. Members of Nov. 3rd (80); Letters from Kyoto, Osaka, Ueta and Dairen Branches (83).

會報

昭和11年度 總會の通知

今秋、京都に於いて、下記の如く、「本會の總會」と一般公開の「天文講演・映畫の夕」を開催致します。會員諸氏は遠近に係らず、奮つて御參會下さい。（特に京都・大阪・神戸並に近地方の會員諸氏は是非御來援を希望致します。）

日時 12月6日(日曜日) 13時より (晴雨を論ぜず)
場所 京都・日出新聞社内 日出會館 (京都市烏丸九太町下ル)
(京都驛より北へ烏丸通りを直進し、市電は「烏丸九太町」、市バスは「商工會議所前」下車のこと。)

東亞天文協會總會

◎日出會館5階會場にて、(協會員のみ)

1. 開 會 (13時より)
2. 特別「日食」映畫の觀賞 (非公開)
3. 會計・事業報告
4. 役員改選・規約協議
5. 會長講演『日本天文界の展望』會長 山本一清博士
6. 懇親晚餐會 (有志者のみ、會費約80錢) 16時半より
7. 閉 會 17時半

天文に関する講演と映畫の夕

【一般公開 入場無料】

〔於 日出會館 夕18時より〕 共同主催 東亞天文協會
京都日出新聞社

1. 開 會 (日出新聞社) ——18時——
2. 映 畫 短編, トキキニユリス, 漫畫
3. 講 演 『太陽の解剖』
講 師 理學博士 山本一清氏
4. 幻燈・映畫 (花山天文臺所藏・各新聞社・東亞天文協會提供)
「日食」寫眞, 16ミリ映畫, 「日食」トキキ
1映畫 數卷
5. 閉 會 (東亞天文協會) ——22時——

以 上

昭和11年11月

東亞天文協會

東亞天文協會入會便覽

(規則書進呈)

1) 本會は一般天文に興味を持つ趣味同好者の團體であるから、その資格・年齢を問はず、誰れでも入會する事が出來、確實な研究指導を受ける事が出来る。(會費は年額3圓、(中途入會者は年末まで月30錢の割で前納すること、——目下の處、入會金不要)

2) 月刊誌「天界」は、本會の機關誌であつて、會員への指導機關であり、本會員相互の連絡誌である。「天界」は會員へ毎月無代で配布される、従つて會員は天界誌上へは誰れでも投稿出來、通信を載せ、質疑を寄せ、大いに之れを利用することが出来る。

3) 地方に在つて、直接指導を希望される方は、本會に會員中の適任者より成る「地方委員」ありて各委員の援助を受ける事が出来る。

4) 天文に關する研究の指導、參考書の選擇、望遠鏡の購入等の種々の問合せを本會で受けてゐる。

5) 望遠鏡に關する、一切の相談は特に本會器械課で受けてゐる。(反射鏡の鍍銀の依頼を受けてゐる。精細は別記を見よ)。

6) 天體觀測をなし、特に實際の専門的研究を主とする會員により、本會に「觀測部」が組織されてゐる。目下、下記の11課に分れる。

1. 流星課
2. 彗星課
3. 變星課
4. 太陽課
5. 黃道光課
6. 彗報課
7. 機械課
8. 寫真課
9. 遊星面課
10. 掩蔽課
11. 月面課

觀測をなし、實地の研究は各課により指導を受ける事が出来る。

7) 觀測部員には、花山天文臺發行不定期刊行物「花山ブレテン」(英文印刷物、年額1.80圓)「花山急報」(天文時事速報、年額2.40圓)を配布する。

8) 觀測部に加入希望者は本會々費の外に、部費を納めるものとする。

9) 觀測部員は特典として、觀測に要する星圖、報告用紙は無料、無制限で、分譲を受け得られる。(但し送料のみ各自負擔)。

太陽黑點觀測報告用紙 變光星觀測報告用紙 流星觀測用星圖全天6種
流星觀測報告用紙 黃道光觀測用星圖6種 黃道光觀測報告用紙
掩蔽觀測報告用紙

10) 地方にて、天文講演會講習會を開催の場合、本會は講師派遣の依頼を受けます。

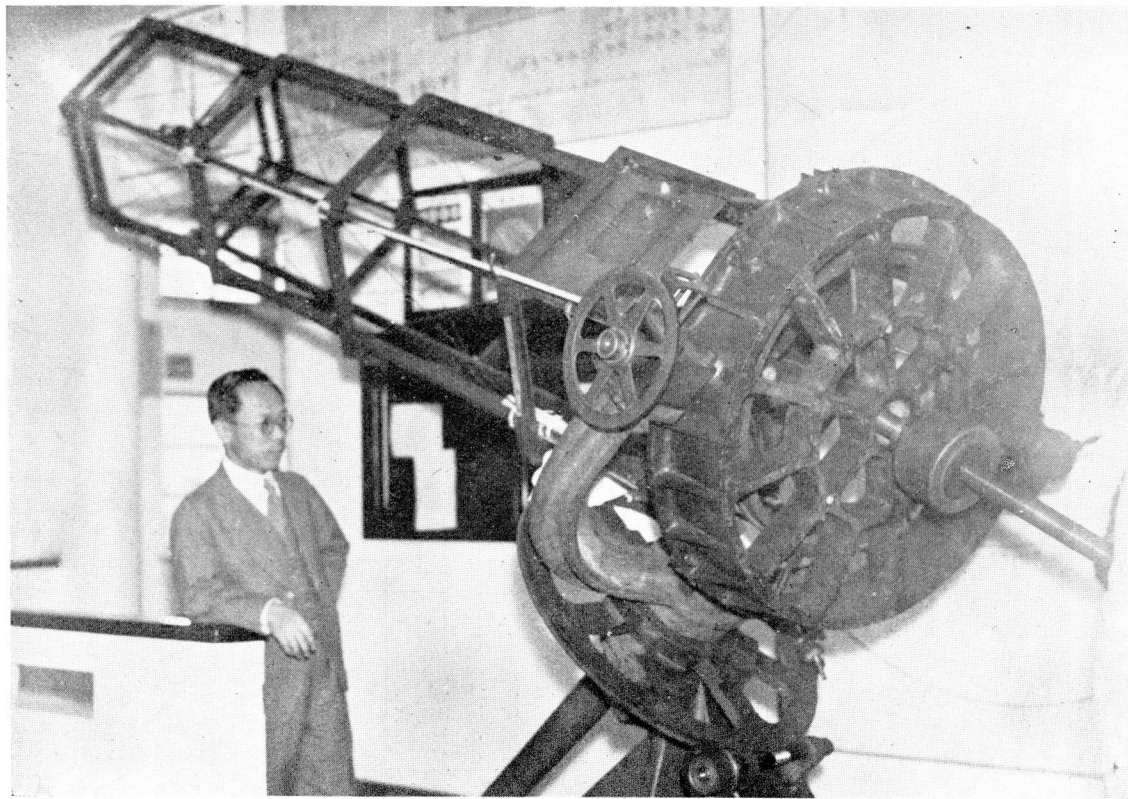
尙御不審の點は本部事務所へ御問合せ下さい

御送金は確實で安全な 振替口座大阪56765番 を御利用下さい。

京都市山科、花山天文臺内 東亞天文協會

(電話上 6165 番)

生駒山天文臺に据付けられる新鋭機到着

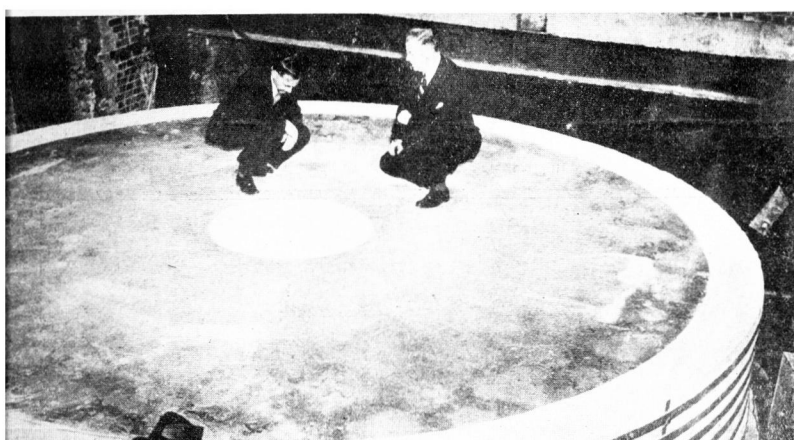


花山にて組立てられたトムキンス 80口径反射機 (人物は山本博士)

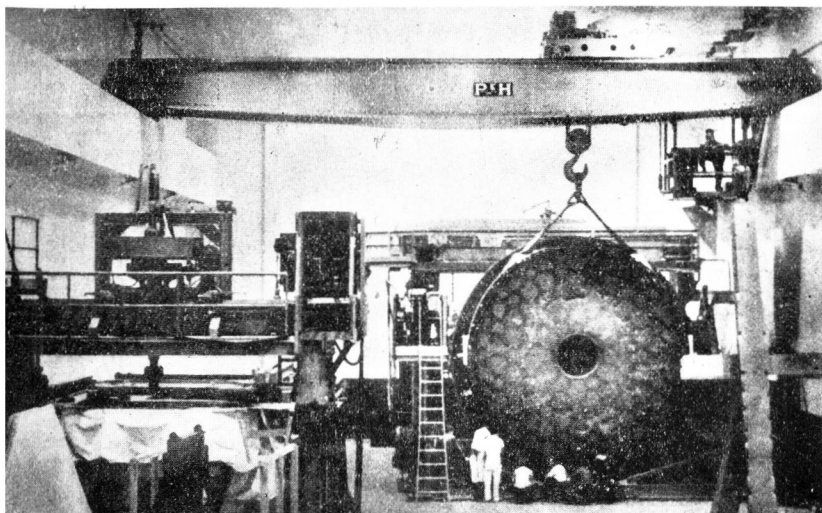
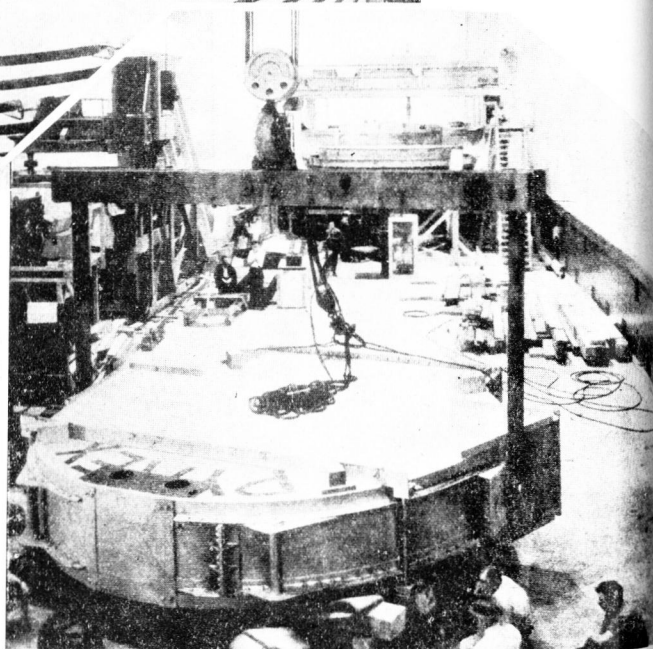
巨眼 5 米反射鏡

畫 報

★米國、南カリホルニヤのマウント・パロアに据付けられる口径5米の大反射鏡は、ニューヨークのコーニング硝子工場でレンズ熔込型の中で、冷却に1ケ年を要し、精密な試験が行はれた。左圖は鏡面検査中のマコレイ博士(左)とホステター博士(右)★



先頃、この大反射鏡はバサデナのカリフォルニア工科大学の光學室に輸送された、これがためには、特別輸送列車を仕立て、自動振動記録計機を載せた特別貨に積み、途中は見張人を配置し、毎時哩の速さで晝間のみ運轉を行ひ、無事送された。右圖は工科大学光學室の特器に移された反射鏡★



★工科大学ではこの鏡に對する各種の科學的検査も満足に行はれ、特別研磨機にかけて、鏡面の完成に向ふことゝなつてゐる。

左圖は研磨機と反射鏡。因みにこの望遠鏡の補助機として18吋反射鏡が用意せられ、筒はウエスティングハウス會社で製造せられる筈で、この望遠鏡の全重量は、400噸にも達する★

東亞天文協會

大正9年(1920年)創立, 昭和7年(1932年)改名

會長	山本一清	(京都市左京區吉田泉殿町59)〔電話上5098〕
副會長	水野千里	(岡山市門田18)
會計監督	池田政晴	(京都市左京區北白川下池田町101)
幹事	竹田新一郎	(京都市上京區河原町白梅園子西入)
同	稻葉通義	(京都市花山天文臺)
常務	高城武夫	(同上)
庶務	荒木健兒	(同上)
會計	中村覺	(同上)
本部	京都市山科, 花山天文臺	
倉敷天文臺	岡山縣倉敷市〔電話35〕——原名譽臺長〔電話75〕	

東亞天文協會 (舊名天文同好會)

大正9年(1920年)創立, 昭和7年(1932年)改名

規則摘要 (昭和7年10月15日改正)

天文學ノ研究及ビ會員相互ノ親睦ヲ増スノガ目的デアル

本部ヲ京都帝國大學花山天文臺内ニ置ク, 又會員密集ノ地ニハ支部ヲ置ク
會ノ事業

- 一. 講演 (例會毎月一回, 總會年一回其他臨時會)
- 二. 講習 (各地ヲ臨時ニ開ク)
- 三. 雜誌圖書ノ出版 (雜誌“天界”ハ毎月會員ニ無代配布, 圖書ハ隨時)
- 四. 研究見學及ビ實地觀測(本會ニ觀測部ヲ置キ, 別記ノ規約ニ依ル)
- 五. 天文臺ノ經營(會員ニハ特權ガアル)

會員 此ノ會ノ目的ニ賛スルモノハ誰デモ入會ガ出來ル. 會費ハ每曆年度ニ
ツキ前納金參圓トスル. 但シ中途入會ノ場合ハ月參拾錢ノ割テ年末迄前納ノ事

維持會員 本會ノ經營ヲ支持スル趣意ヲ每年金貳拾圓以上ヲ齎出スル者

名譽會員 一時金壹百圓以上ヲ寄附スル者及ビ總會ニ於テ特ニ推舉セラレタ者

役員 會長 副會長 會計監督 各一名, 幹事 二名, 會計 一名

評議員 若干名 役員ノ相談相手トナル

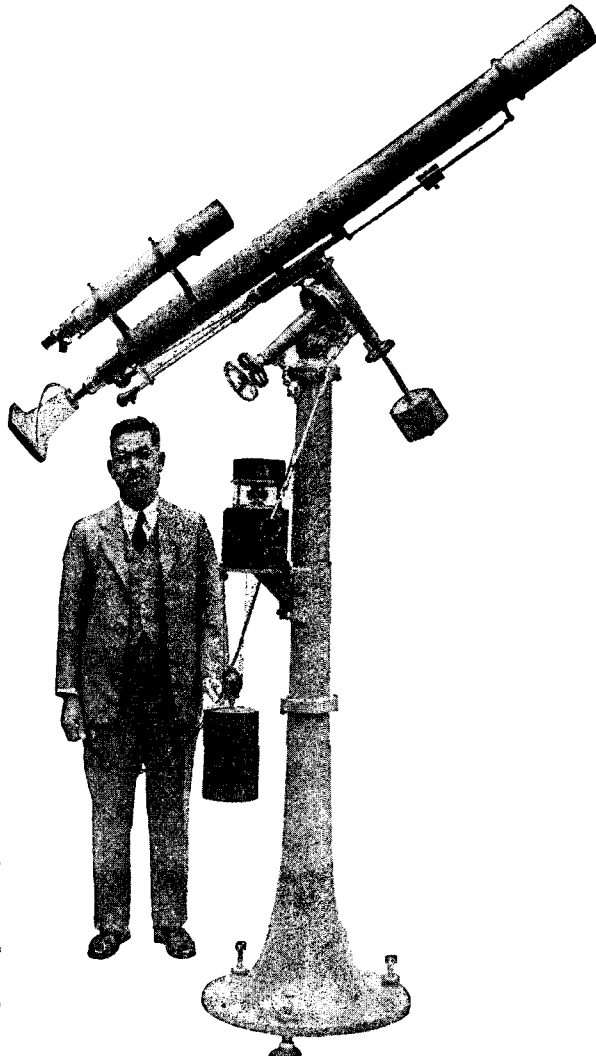
天界 第百八十八號 昭和十一年十一月二十四日印刷
昭和十一年十一月二十五日發行 [定價金參拾錢] 送料金壹錢

編輯兼發行者 京都市山科, 花山天文臺内(振替大阪56765)東亞天文協會(代表者山本一清)
印刷所 京都市中京區柳馬場三條南入 株式會社似玉堂〔電本426.427.4501〕
印刷者 京都市中京區柳馬場三條南入 福井松之助
賣捌所 東京市芝區南佐久間町2の3 恒星社(振替東京64738)

Goto's Astronomical Telescopes.

式 藤 五 鏡 遠 望 天 體

型 錄 造 呈



十 糎 赤 道 儀

倍 率 三 八 一 三 七 五
附 屬 品 運 轉 時 計 ・ サ ン ア ン ド ム ー ン カ メ
ラ ・ コ メ ッ ト フ ァ イ ン ダ ー 其 他 完 備

五 藤 光 學 研 究 所

東 京 市 世 田 谷 區 弦 卷 町 一 ノ 一 四 二
電 話 世 田 谷 三 〇 五 〇 振 替 東 京 七 三 二 五 五

天 界 創 立 大 正 九 年 九 月

發 行 所 東 亞 天 文 協 會 振 替 日 座 大 阪 五 六 七 六 五 番
京 都 市 山 科 ・ 花 山 天 文 臺 內 (電 話 上 〇 六 一 六 五 番)